

II. 事業評価個表(令和3年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ処理施設運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高山市				
交付金事業実施場所		岐阜県高山市三福寺町地内 他1件				
交付金事業の概要		1日処理能力100tの施設(資源リサイクルセンター)及び1日処理能力16tの施設(久々野クリーンセンター)に勤務する、ごみ焼却・パトロールに係る職員17名の人件費(7月～1月(7ヵ月分))				
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する政策等:高山市第八次総合計画(令和2年度～令和6年度) 第2章 まちづくりの方向性とまちづくり戦略/人と人がつながり、安全で美しさと利便性が共存する持続可能なまちをつくる 【まちづくり戦略3-(3)】地域特性の保全、活用、創出 環境に対する市民意識の醸成などによる自然エネルギー活用の推進や生活環境の向上、森や水など豊かな自然がもたらす多様な恵みの保全と更なる有効活用をすすめます。 目標:「ごみの処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合 当初(H31):84.2%/現状(R2):86.1%/目標(R6):↗</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了(予定)年度	令和6年度		
事業期間の設定理由		高山市第八次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和3年度	
		「ごみの処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合 86.1%(R2)以上	割合:市民満足度アンケートの結果	成果実績	%	86.5
				目標値	%	86.1
				達成度	%	100.5
		評価年度の設定理由				
		毎年度のアンケート実施により成果目標の達成状況を確認し事業へ活かすため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により、資源リサイクルセンター及び久々野クリーンセンターにおけるごみ焼却等に係る職員人件費(17名)、7ヵ月分(7月～1月)を確保することができました。それにより、ごみ焼却及びパトロール業務の円滑な実施を図ることができ、市民が快適に暮らせる環境の保全につなげることができました。今後も分別収集情報やごみ減量化に向けた取り組みの周知・啓発、地域間の連携強化を図り、さらなる市民満足度の向上に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	不法投棄監視パトロール日数 25件(R3.7.1～R4.1.31 高山地域20件、久々野地域5件)	活動実績	件	21	29	32
		活動見込	件	26	25	25
		達成度	%	80.8	116.0	128.0
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	34,354,200	34,029,000	34,202,500			
交付金充当額	30,000,000	30,000,000	30,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	30,000,000	30,000,000	30,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	ごみ処理施設職員人件費	雇用	職員17名	34,202,500		
	計			34,202,500		
交付金事業の担当課室	財務部財政課					
交付金事業の評価課室	財務部財政課					

II. 事業評価個表(令和3年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防施設運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高山市				
交付金事業実施場所		高山市上宝町地内 他2件				
交付金事業の概要		高山消防署上宝分署及び荘川出張所に勤務する、消防事業に係る職員21名（上宝町地内11名、荘川町地内10名）の人件費(7月～1月(7ヵ月分))				
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する政策等：高山市第八次総合計画(令和2年度～令和6年度) 第2章 まちづくりの方向性とまちづくり戦略／人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる</p> <p>【まちづくり戦略3-(4)】安全への備えと災害時の対応強化 日頃からの市民の防災意識の向上、災害発生後の円滑な市民や来訪者の移動や物流の速やかな確保、国・県などの関係機関や関係事業者と協働・連携した取り組みの強化など、災害時の被害を最小限に抑えるための防災・減災機能や体制の強化を図ります。また、消防・救急体制の充実、関係機関と協働・連携した高齢者・交通弱者の交通事故防止や消費トラブルなど犯罪の未然防止により、安全な日常生活を送ることができる環境を整えます。</p> <p>目標：「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合 当初(H31)：78.0%／現状(R2)：80.2%／目標(R6)：↗</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了(予定)年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		高山市第八次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和3年度	
		成果指標：「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合80.2(R2)%以上	割合：市民満足度アンケートの結果	成果実績	%	84.7
				目標値	%	80.2
				達成度	%	105.6
		評価年度の設定理由				
		毎年度のアンケート実施により成果目標の達成状況を確認し事業へ活かすため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、高山市上宝・奥飛騨温泉郷地域及び荘川地域の消防事業に係る職員人件費(21名、上宝町地内11名、荘川町地内10名)、7ヵ月分(7月～1月)を確保することができました。全国火災予防運動期間(11月)に合わせて高齢者宅を訪問し、暖房器具等、火気を頻繁に使用する季節に入る前に火災予防を啓発することができました。今後も、予防啓発の充実を図り、さらなる市民満足度の向上に努めます。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	高齢者宅防火訪問件数(火気使用状況の確認、住宅用火災警報器の設置・維持管理状況の確認、消火器設置・維持管理状況の確認、避難経路の確認、緊急通報装置設置状況の確認、健康状態の確認、身寄り状況を確認、予防啓発のチラシの配布)	活動実績	件	150	73	138
		活動見込	件	140	160	130
		達成度	%	107.1	45.6	106.2
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	48,874,500	45,682,700	45,799,100			
交付金充当額	39,224,000	39,209,000	41,573,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	39,224,000	39,209,000	41,573,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防職員人件費		雇用		職員21名		45,799,100
計						45,799,100
交付金事業の担当課室	財務部財政課					
交付金事業の評価課室	財務部財政課					